



わくわくおはなし会 かい

日 時 : 5月8日(土) 午後3:00~3:40

場 所 : 松永図書館 集会室

内 容 : 大型絵本『はじめてのおつかい』ほか

おねがい

- ・おはなし会に参加するときはマスクをつけてください
- ・当日午後1時から整理券を配ります。整理券を持って
いる人が優先的におはなし会に参加することができます。
(参加人数が少なければ、整理券がなくても参加できます)



春のまいにちのおはなし会

日 時 : 5月2日(日)~6日(木)

午後2:00~2:15

場 所 : 松永図書館 おはなしのへや

内 容 : 絵本の読み聞かせ

☆お休みのお知らせ☆

3月16日(火)
4月20日(火)
5月18日(火)
6月15日(火)



松永図書館キャラクター
リフローズちゃん

おはなし会に参加するときは
マスクをつけてきてね!



まつながわくわくだより

はるやす 春休みおうえん号
2021.3.10 発行

～ あたらしい本が入りました ～

- 『ちこくのりゆう』 森くま堂/作 北村 裕花/絵 童心社 【E キ】
- 『リンゴちゃんのいえで』 角野 栄子/作 ポプラ社 【913 カ】
- 『修学旅行が楽しくなる仏像“ここ見て”調査隊 京都編』
中村 文人/著 くもん出版 【718 ナ】
- 『自由帳みせて!』 すずき こうせい/文・イラスト 福音館書店
【726 シ】

☆クイズ☆

- Q1 江戸時代、自由帳に似ているものとして、寺子屋で文字を書く練習のために紙を束ねて作られたものは次のうちどれでしょう?
- ① 雑記帳 ② 手習草紙 ③ 大学ノート
- Q2 弥勒菩薩は未来に如来となって、人々を救いにやってくると信じられた仏像です。救いにくるのは何年後とされているのでしょうか?
- ① 200年後 ② 1800万年後 ③ 56億7000年後



こたえは、あたらしく入った本のどこかに書いてにあるよ。さかしてみてね。

にほん
日本のよみもの
ちゅうがくねん
中学年から

「ぼくと母さんのキャラバン」

かしわば さちこ
柏葉 幸子 / 著 講談社 [913 カ]

トモは、さいきん、母さんのようすがおかしいことに気がつきます。なんだかぼんやりしているのです。そんなある日、母さんがいなくなりました。不安でいっぱいのお前の前に巨大なネズミがあらわれました。どうやらトモの母さんをさがしているようです。ネズミについていけば母さんのことがわかるのではないかと思ったトモは、あとを追いかけて、異世界へたどりつきました。

やさいのほん
ていがくねん
低学年から

「やさいの花」

しまだ やすこ
嶋田 泰子 / 文 ポプラ社 [626 ハ]

野の草花とおなじように、やさいも花をさかせます。やさいのなかには、花がさくまえに食べてしまうものもあるので、目にすることが少ないものもあります。

レタスは、葉を食べますが、そのままにしておくと、タンポポのような花をさかせます。サツマイモの花は、アサガオにそっくりです。ゴボウは、3ねんたってやっと花を見ることができま。そのゴボウは3メートルもの高さになっています。



はるやす
春休みに
おすすめのほん



がいく
外国のよみもの
こうがくねん
高学年から

さくら き み ほしよ
「桜の木の見える場所」

パオラ・ペレッティ / 作
せきぐち えいこ
関口 英子 / 訳 小学館 [973 へ]

マファルダは、スターガルト病という目の病気にかかり、少しずつ視力が失われていく不安をかかえていました。

学校用務員のエステッラと仲良くなったマファルダは、エステッラのすすめで、日記に「とても大切だけど、いつかできなくなることを」書いていました。しかし暗闇がおとすれ、恐怖と向き合ううちに彼女は「自分にとって不可欠なことを探そうになります。

えほん
ていがくねん
低学年から

「おべんともっておはなみに」

こいで やすこ / さく 福音館書店 [E コ]

きょうはおはなみにいくひです。きつねのきつこはおべんとうをもち、いたちのちいとにいのところへいきました。それから3びきがふくろうのろくすけをさそいにいくと、ろくすけはいのししのおかあさんにたのまれ、うりぼうたちのこもりをしていました。そこできつこは、みんなでおはなみにいこうといい、てをつないでうたをうたいながらでかけました。

にほん ぶんか ほん
日本の文化の本
ちゅうがくねん
中学年から

わしよく
「和食のえほん」

PHP研究所 [383 7]

和食は、おすしやてんぷらなどの有名な料理ばかりではなく、日ごろ食べているごはんや汁もの、焼き魚やつけものも、そのひとつです。

食材をつかいつくすために、工夫したり、うつわなどで季節を楽しんだり、行事に合わせて特別な料理をみんなで食べることも和食の持ちょうです。そこには、むかしからの自然へのうやまいや感謝の気持ちがこめられています。

この本は、和食文化についてたくさんのイラストを見ながら知ることができます。

